

奈良市民憲章

奈良は日本のよきと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによきわしい自然と誇りに生きよう。

奈良市民だより

No. 545

市民のうごき

9月15日現在 (前月比増)
人口 321,628人 (465人)
男 155,864 (149)
女 165,964 (316)
世帯数 103,802 (91)

新市長に西田さんが当選



中央体育館での開票風景

「住んでよかったと思ってもらえる街に」

◇西田新市長、抱負を語る

西田新市長は、当選証書を翌二十四日に市役所で受けとったあと、NHKのインタビューに答えて当選の喜びと抱負を大要つぎのように語りました。

「市民の多くの信頼を得て、ありがたいという気持ちとともに、責任の重さをひしひしと感じている。清潔・公正・市民参加による計画的な市政を基本理念として、奈良のまちに住んで

法の日 10月1日

法は自由の共存を守る

毎年十月一日は「法の日」

奈良市長選挙得票

開票結果はつぎのとおりです(得票順、敬称略。氏名は立候補届による。氏名下の洋数字は九月二十三日現在の年齢。以下は所属と新旧別)。

- 当選五七、四〇四票 西田 栄三(57)無新
一、四八七票 向井 弘(49)無新
一、四八六票 いわい忠楠(69)無新
二、九八九票 辻山のぶ子(43)諸新

西田栄三氏略歴

昭和二年二月二十二日奈良市の生まれ、昭和十八年旧制県立奈良商業学校を卒業、のち海軍甲種予科練習生を志願して従軍、戦後復員して同二十一年奈良市職員となる。

木山退任あいさつ

任期満了で九月市議会に

奈良市議会九月定例会は九月二十六日開会され、十月五日までの日程で現在審議中です。開会当日、さきに継続審査に付された昭和五十七年度市歳入歳出決算を認定したの報告三件と議案十件を上程しました。報告については

公営企業決算特別委員会に付託され、休会中に審査されます。他の十議案については九月二十七日にいずれも可決、

奈良県知事選挙

10月7日(日)投票日

されるよう、それぞれの自由の共存がはからなければならない。法は、このような各人の自由の共存をはかるために重要な役目をはたしているのです。

したがって、民主主義のもとでの自由というものは、法によって、その限界が定められているわけですから、そして、民主主義国家での法は、個人の自由を単に隣人の侵害から守ることだけを目的とするものではなく、それと同時に、

「法の日」は昭和三十四年十月に開催された裁判所、検察庁、弁護士会の三者協議会で、

「われわれは、法によって個人の基本的権利を擁護し、法によって社会秩序を確立しなければならぬ。」

ここに、国をあげて法を尊重し、右の理想と念願を高揚するため十月一日を「法の日」と定めることを提唱する」という決議がされ、「法の日」の制定が提唱されました。

これを受けて、翌昭和三十五年六月、政府は十月一日を「法の日」と定め、国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日としました。

このように、すべての個人が、自己の持つ人格的価値を完全に発揮すること、すなわち人間としての尊厳を確保するためには、法の支配が社会の中に確立されなければなりません。

このように、すべての個人が、自己の持つ人格的価値を完全に発揮すること、すなわち人間としての尊厳を確保するためには、法の支配が社会の中に確立されなければなりません。

このように、すべての個人が、自己の持つ人格的価値を完全に発揮すること、すなわち人間としての尊厳を確保するためには、法の支配が社会の中に確立されなければなりません。

10月1日から実施 退職者医療制度

対象者は届け出てください

国民健康保険法が改正されてきた新しい保険制度「退職者医療制度」が十月一日から実施されます。

国民健康保険の加入者で会社や役所、団体、学校などを退職して現在、被用者年金を受けている七十歳未満の人とその家族は、この新制度で医療を受けることとなります。以下はその概要です。

対象となる人 この制度による退職被保険者とはつぎの要件にあてはまる人。

国民健康保険の加入者のうち、厚生年金や共済年金などつぎの被用者年金制度の老齢（退職）年金を受給している人。

【退職被保険者の条件となる年金制度】厚生年金保険法
▽恩給法▽船員保険法▽国家公務員等共済組合法▽地方公務員等共済組合法▽私立学校教職員共済組合法▽農林漁業団体職員共済組合法

被用者年金の期間の合計が二十年以上であるか、四十歳以後に十年以上被用者年金制度に加入し通算老齢（退職）年金を受給している人。ただし、満七十歳（寝たきりの人は満六十五歳）に達すると老人保健に移行します。

扶養家族の範囲 退職被保険者本人の配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある人を含む）や三親等内の親族であって、退職被保険者本人と同一の世帯に属し、主としてその人によって生計を維持している人。

ただし、年間収入が九十万円以上（六十五歳以上の人はたはおおむね厚生年金法による障害年金の受給要件に該当する程度の障害をもつ人）は被扶養者になりません。

給付の割合は ①退職被保険者本人：医療費の八割（自己負担二割）
②被扶養者：入院の場合は八割（自己負担二割）、それ以外の場合は七割（自己負担三割）

以上のように、これまで一律に自己負担額が三割であったのに比べ、病院・診療所などへ支払う自己負担額が軽減されます。

資格の発生と届け出 退職者医療の被保険者となるのは年金受給権の発生した日からです。年金の受給権が発生すると、該当者には「年金証書」が届きますので、世帯主は到着後十四日以内に市保険課に届け出なければなりません。

この制度の該当者がいる場合は、その世帯の世帯主が届け出てください。届け出には

つぎのような書類が必要で

国民健康保険被保険者証（すでに交付しているもの）
▽年金証書▽印鑑（世帯主、二丁目、☎〇一一二）へ。

この制度についての問い合わせは市保険課（二条大路南二丁目、☎〇一一二）へ。

つぎのような書類が必要で

国民健康保険被保険者証（すでに交付しているもの）
▽年金証書▽印鑑（世帯主、二丁目、☎〇一一二）へ。

活気づくシルバー人材センター



庭の手入れや植木のせん定に忙しい人材センターのこ老人

求人ふえて会員の増強へ

市シルバー人材センターでは、昭和五十六年四月に発足してから会員数・事業契約件数とも順調に伸びており、会員を派遣している事業所からも「仕事ぶりがまじめで、いいねい」とよい評判を得ています。また、会員も「家の外へ出て仕事をすると世界が広がるし、健康にもよい」と豊かな経験と能力を仕事に生かして働くことの充実感を味わっています。

現在、センターが取り扱っている仕事は、およそつぎのとおりです。

- ①簡易な大工仕事や修理
- ②筆記、毛筆書き、筆耕、あて名書き
- ③屋外の軽易な作業（清掃、庭木の手入れなど）
- ④外交、折衝、集配事務

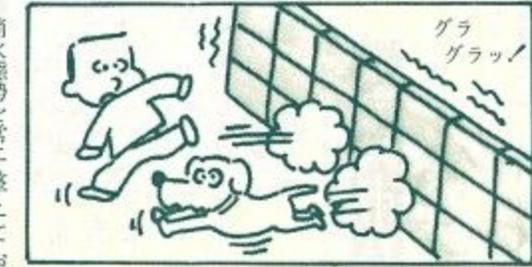
地震

日本は「地震大国」と呼ばれるほど地震の多い国です。しかも、地震はいつ、どこで起こるか分かりません。

つい先日起きた長野県西部地震でも、地震そのものはさほど大きくなかったにもかかわらず、震源地に近い王滝村では土砂くずれによる大きな被害を出したことは、地震の意外性を物語っています。この地震では、土石流が尊い人命を瞬時にのみこみ大惨事となつたわけですが、地震はそ

つぎのような書類が必要で

国民健康保険被保険者証（すでに交付しているもの）
▽年金証書▽印鑑（世帯主、二丁目、☎〇一一二）へ。



の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。

の起こる場所、規模などによって被害の様相も千変万化となり、日ごろから地震のエネルギーがもたらす直接的な被害はもちろん、二次的に起きる火災、山くずれ、地割れなどの災害に備えて次のようなことを心がけてください。

・消火器や水バケツを用意し

・避難場所、避難路は家族ぐるみで平素から確認しておく。

・あわてて外に飛び出さない。戸口を開けて避難口の確保をしておく。

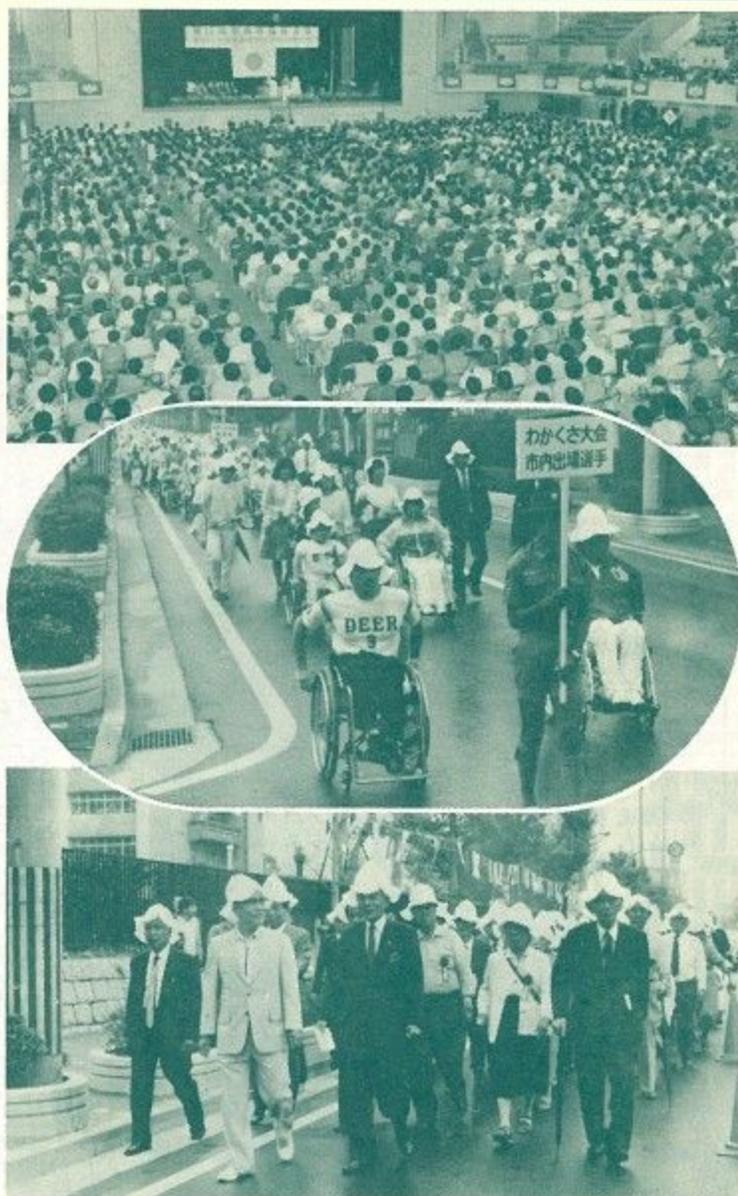
・丈夫なテーブル、押し入れなどの下に身を伏せる。

・火が出たら、近所ぐるみで素早く消す。

・デマに迷わされず、正しい情報をキャッチする。

・倒れやすい門やブロック塀などに近寄らない。

・交通事故・停滞で混乱を起すため、避難時には絶対車を使わない。



【上】五千五百人の熱気でいっぱい福祉大会会場【中】「わかくさ大会」出場の選手も車イスで大行進に参加【下】大行進の先頭でお年寄りと共に歩く上田知事（左から二人目）と木山前市長（その隣）

福祉大会に五千五百人

「わかくさ大会」成功へ熱意を表明

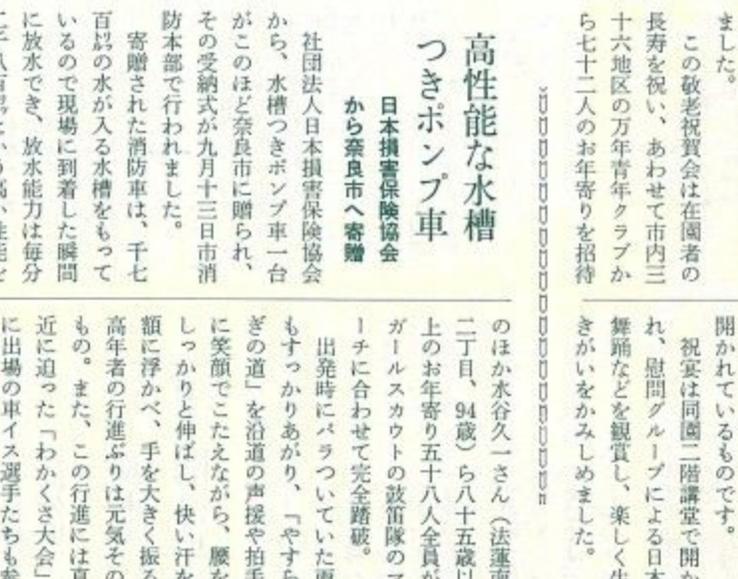
「敬老の日」の九月十五日午前十時から法蓮町の中央体育館で「福祉大会・わかくさ大会」が成功させる市民大会が開かれました。福祉大会は、昭和四十七年に奈良市が「福祉都市宣言」をしたときに第一回が開かれ、今回で十三回目。

万年青年大行進の参加者のほかに身体障害者・母子家庭とその家族、民生・児童委員、わかくさ大会関係者、市民代表らが加わっておよそ五千五百人が参加しました。

大会は、物故者のめい福を折って黙とうを捧げて開会。木山前市長から社会福祉に貢献した別項の九人と四団体に感謝状が贈られました。つづいて木山前市長が「日本はいまや世界の長寿国です。長生きすることは良いことです。健康であることが一番です。」

感謝状を受けた方々

- （敬称略）
- 【個人】矢追美寿紀（中町）
 - 【反保良（中町）】中道子（大和郡山形町）
 - 【今井賞（中町）】飯島和子（七条町）
 - 【竹本賞（法蓮南町）】酒本英嗣（興隆寺町）
 - 【西田史郎子（杉ヶ中町）】大林杜壽（南半田東町）
 - 【団体】柳生長生会
 - 【ボーイスカウト奈良第十八団】
 - 【みんなのチャリティチャンネル】
 - 【奈良県実行委員会】
 - 【明光開発株式会社】



和楽園では 敬老祝賀会

奈良市和楽園（坪井河）の寄贈はこれで三回目。同協会から奈良市への寄贈はこれで三回目。

車イス選手も参加 元気に万年青年大行進

両大会に先立ち、十九回目の万年青年大行進が行われ、午前八時、小雨のバラつく県庁前の公園広場に集まったお年寄りは約千人。これに木山前市長、橋本市議会副議長、上田知事、末廣徳治郎市万年青年クラブ連合会長ほかボーイ・ガール両スカウトの隊員、全国身体障害者スポーツ大会「わかくさ大会」の市内出場選手ら約七百人が加わって計千七百人の大部隊が県庁前をスタート、福祉大会会場の中央体育館まで、二キロの道のりを元気に歩きました。

木山前市長らとともにトップグループを歩いたのは、参加者中最高齢者の中井ミネさん（鶴舞東町、96歳）で、こ

高性能な水槽 つきポンプ車

日本損害保険協会から奈良市へ寄贈された消防車は、千七百リットルの水が入る水槽をもっているのが特徴。放水能力は毎分二千八百リットルという高い性能をもっています。また、油火災用消火器材も備えた精緻消防車です。同協会から奈良市への寄贈はこれで三回目。

秋晴れのもと、母子家庭運動会に二七〇人



秋晴れのもと、母子家庭の母と子、家庭同士のふれあいを深めてもらおうと、第十三回母子家庭運動会が九月二十四日、椿井小学校で開催されました。

さわやかな秋晴れのもと、同校グラウンドに集まったのは百七世代約二百七十人の母子で、玉入れなど十二の競技に心地よい汗を流しました。徒競走にがんばるわが子を立ち上げて声援するお母さん、風船割り競走に出たお母さんを声の限り応援する子どもたち、そろっての大玉ころがしでは見事なチームワークをみせる母と子。会場は終日歓声につつまれ、母子ともに楽しい秋の日をすごしました。写真は母と子が力合わせての大玉ころがし。

長安楽舞訪日公演団が来寧

中国の唐・長安楽舞訪日公演団の団長（陝西省人民政府副省長）ら四人が、九月十七日市役所に木山前市長を表敬訪問しました。

同公演団は京都府・中国陝西省友好提携一周年記念に来

パレードなどで市民に呼びかけ 秋の交通安全運動

秋の交通安全運動が九月二十一日から三十日までの十日間、全国いっせいにくりひろげられました。

奈良市では今年八月三十一日までに交通事故がすでに三千



六百二十八件も発生し、十人の死者が出ています。そこで、今年歩行者と自転車利用者の交通事故防止、二輪車の交通事故防止、飲酒運転・放置自転車・追放、シートベルト着用徹底を重点目標に掲げ、交通事故防止に歯止めをかけようとして奈良市でも奈良警察署をはじめ各種交通安全団体の協力でさまざまな運動が展開されました。

二十一日は午前九時半から国鉄奈良駅前広場で決起大会が開かれ、参加者を代表して奈良県交通安全遺族会代表世話人中水四郎さんが「市民一

150人が施術を受ける ハリ・マッサー無料奉仕

九月の福祉月間にちなんで、市視覚障害者協会（田宅正会長）の会員五十三人によるハリ・マッサーの無料奉仕が九月二十一日、「老春の家」で行われました。

この無料奉仕は、目の不自由な人たちが自分たちの技術で社会奉仕をしようと、敬老行事を兼ねて毎年行っているもので、今年で十六回目になります。

この日、会場の「老春の家」には百五十人のお年寄りがぎっしり。ハリやマッサーの施術を気持ちよさそうに受けながら、奉仕の協会員と談笑を交わすなど、和やかなシーンがあちこちで見られました。お年寄りの一人は「毎年これを楽しみにしています。体がすっきりとして軽くなったようです」とよろこんでいました。

第3回 奈良市文化祭

11月3日～25日に多彩な催し

市では、秋の恒例行事となった奈良市文化祭を今年もNHK奈良放送局との共催で下記のスケジュールのもとに開催します。この文化祭は市の文化振興策の一つとして57年度に始めたもので、毎年好評を博し今年3回目です。会期は「文化の日」の11月3日を皮切りに同25日までに及び、子どもからお年寄りまで幅広い市民の方々に楽しんでもらおうと、盛りだくさんの行事を予定しています。

入場整理券の必要な催しに参加を希望する人は、往復はがきに行事名、開催日、住所、氏名、電話番号(返信用にも住所、氏名)を書いてそれぞれの締め切り日(必着)までに市企画課(二条大路南一丁目、☎1111)へ申し込んでください。応募者多数の場合は抽選。(整理券ははがき1通につき1枚。1枚の整理券で入場できるのは1人ですが「ちびっこホームコンサート」は除きます。)

会場は、備考欄に特記されているものを除きすべて市史跡文化センターとなっています。

開催日	開演時間	内容	入場方法	締め切り日	備考
11.3 (土)	午前9:00 午後5:00	第3回奈良市美術展	自由		期間中水曜日は休館
11.3 (土)	午前9:30 午後6:00	NHK写生会 ●対象:市内在住の幼児・小学生(幼児・小学生は父兄同伴) ●用意するもの:写生用具(画用紙は支給)・弁当 清水和音ピアノコンサート	整理券	10月25日	集合場所:鴻ノ池技芸場メロンド入口付近 雨天決行
11.4 (日)	午後1:00	ちびっこホームコンサート 出陣 関西フィルハーモニー管弦楽団	整理券	10月25日	整理券1人、入場券1人、子ども1人
11.10 (土)	午後1:00	八重桜祭一市民文化フェスティバル ゲスト:原田直之司 会:小川あたる・たまる	自由		
11.15 (木)	午後2:00	文化講演会 講師:阿部進 現代の子供教育への提言 テーマ:現代の子供教育への提言	整理券	11月5日	
11.16 (金)	午後6:30	しばたはつみライブコンサート 出演:しばたはつみ ザ・ハーミッツ	整理券	11月5日	
11.17 (土)	午後0:30	NHKママさんコーラス・イン奈良(公開録音) ゲスト:大阪放送合唱団ほか	自由		
11.18 (日)	午前11:00				
11.23 (金)	午後3:00	'84 NHK ヤングミュージック・フェスティバル IN NARA ●アマチュアミュージシャンの自作自演によるミュージック・コンテスト(公開録音)	整理券	11月9日	
11.24 (土)	午後2:30	NHK上方演芸会(公開録音) 今いくよ・くよ・よきよ・よきよ・よきよ 出陣 若井小づえ・みどり・りっちゃん	整理券	11月14日	出演者は変更があります
11.25 (日)	午後6:00	NHKヤングフェスティバル・イン・ナラ 麻倉未稀ライブコンサート(公開録音)	整理券	11月14日	

市保健センター
(市内二条大路南一丁目 電話1111番)

成人健康相談(常設) 四
十歳以上の人とその家族を対象に、毎月第三水曜日(十月は十七日)に行っています。成人病や健康についての心配ごとや相談がある人は気軽に同センターへお越しください。時間は午後一時半～二時半。料金は無料。担当は西尾功医師。

ず健康手帳を持参のこと。検査日程は次の通り(検査時刻は受け付け後はがきでお知らせします)。
11月1日 佐保小学校
11月2日 富雄中学校
11月5日 鶴舞小学校
11月6日 七条西町集会所
11月7日 奈良保健所
11月8日 中登美団地管理事務所
11月9日 飛鳥小学校
11月12日 右京小学校
11月13日 奈良教育大学附属中学校
11月14日 西之阪保健館

生涯教育に参加しましょう

各公民館では新しく教室を開きます。各教室とも受講料はかかりませんが、材料費などの実費は自己負担。受講希望者はそれぞれの公民館へ往復はがきに希望教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて各締め切り日までに申し込んでください。はがき一枚に一人一教室限り。定員超過のときは抽選。

平城西公民館

(市内神功四丁目 電話1111番)
まほろばの文化財を訪ねて(現地セミナー) 十月二十一日(日)午前九時近鉄高の原駅改札口集合。成人三十人。久米寺・橿原考古学博物館・今井町並などを見学。
親と子の歴史教室 十一月四日(日)午前九時半近鉄高の原駅改札口集合。平城西中学校区在住の小学四年生・中学三年生の子とその親二十組。郡山城跡、県立民俗博物館を見学。
※いずれも交通費、入場料などは自己負担。昼食持参。
雨天時は市中央公民館で午前中館内学習。申し込み締め切りは十月十三日(必着)。「親と子の歴史教室」は保護者名のはかに子の名前、学校名、学年を明記。サラリーマン講座「中年の

登美ヶ丘公民館

(市内登美ヶ丘一丁目 電話1111番)
着物着付け教室 十月十七日～来年三月二十日の毎月第一・三水曜日の午前九時半～正午。十回で終了。婦人二十五人。
パン・めん類とお菓子作り教室 十月二十四日～来年三月二十七日の毎月第二・四水曜日の午前九時半～午後四時半。十回で終了。婦人二十四人。

三笠公民館

(市内大宮町一丁目 電話1111番)
版画教室(賀状作り) 十一月二日～十二月十四日(十一月九日・同二十三日は休み)の毎週金曜日午後一時～四時。五回で終了。成人二十人。材料費三百円。申込み締め切りは十月二十日(必着)。
西部公民館の年金 毎月第一相談日臨時に変更 三月曜日

子ども読書教室

十月二十八日～来年三月十日の毎月第二・四日曜日午前九時半～正午。十回で終了。小学一～四年生三十人。
※申し込み締め切りは子ども読書教室は十月二十日、他の二教室は十月十一日(いずれも必着)。

伏見公民館

(市内青野町二丁目 電話1111番)
源氏物語(後編)を読む 十月二十四日～来年三月二十七日(十二月二十六日は休み)の毎月第一・四水曜日午後一時半～三時半。十回で終了。三十人。テキスト代五百八十円。申し込み締め切りは十月十六日(電話申し込み可)。

みどりの家

(市内歌部町六丁目 電話1111番)
心身障害者を対象に「みどりの家」を開催しています。受講希望者は電話かはがきで同センターへ。
書道 毎月第一日曜日午後一時半～同三時。
茶道 毎月第二日曜日午後一時半～同三時。
華道 毎月第三日曜日午後一時半～同三時。
民謡 毎月第一・二・三金曜日午後二時半～同七時半。
フランス刺しゅう 毎月第二・四水曜日午後二時～同四時。

青少年児童会館

(市内西木六軒町 電話1111番)
初心者向けペン習字教室 十月五日～十一月十六日の毎週金曜日午後六時半～八時半。市内在住・在勤で二十五歳までの二十五人。
※申し込みは電話で同館へ。水曜日は休館日。

一般健康診査

40歳以上の人に
脳卒中・糖尿病など「成人病」の予防、早期発見を目的に四十歳以上の人を対象に九月一日から十一月三十日までの三か月間、一般健康診査を実施しています。この診査は検尿、血圧測定、問診、診察などを行い、さらに必要に応じて精密診査も行います。市内の医療機関(病院、診療所、医院)などでも受け付けられ(国立奈良病院は除く)、料金は四十歳から六十四歳の方の精密診査を除き無料です。
主婦や自営業の人など、ふだん検診を受ける機会の少ない人はぜひ受診してください。
対象者、受診期間は次のとおり。申し込み、問い合わせは市衛生課または市保健センター(いずれも☎1111)へ。
◎四十九～五十九歳(大正十三

交通安全

交通安全
交通安全
交通安全

胃がん検診

胃がんの早期発見・早期治療のため、検診車による検診

国体など四日間は早朝に

十月十二日から秋季国体が奈良市を中心として、また十月二十七日からは全国障害者スポーツ大会が奈良市で開催されます。この期間中は、全国各地から選手・役員をはじめ観客が多数来場します。これらの人たちが宿舎やターミナルから競技会場や練習場へ移動するため、早朝から多くの人が出が予想される道路では午前七時から交通が規制されます。このため、ゴミの収集も十月十二・十六・十七・二十六日は収集時間を早め、早朝五時半から収集します。国体成功への願いを含めて市民の皆様

大型「ゴミ」収集

10月
大型「ゴミ」収集
十月の収集はつぎの地区を予定しています(事情により若干変更することがあります)。収集日は約一週間前に該当自治会へ通知します。
有害ゴミは市が配布した有害ゴミ袋(赤袋)に入れて、集積場に大型ゴミと区別して出してください。
帯解、辰市、大安寺、あやめ池、学園北、学園南、登美ヶ丘、二名(一部)、青

多様化する「ゴミ」の実態調査

市では、市内の事業所を対象にした事業系一般廃棄物(ゴミ)の実態調査を十月に実施します。これは、社会、経済の変化により、事業所から出るゴミが多様化し、その適正処理が

市保健センター

市保健センター
市保健センター
市保健センター

交通安全

交通安全
交通安全
交通安全

交通安全

交通安全
交通安全
交通安全